

地方独立行政法人埼玉県立病院機構物品等調達一般競争入札公告

下記のとおり一般競争入札を行うので、公告する。

なお、本公告に記載のない事項については地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱の規定によるものとする。

令和 7 年 8 月 1 日

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立がんセンター

病院長 影山 幸雄

記

1 調達内容

- (1) 件名
遠隔画像診断業務
- (2) 調達案件の仕様等
別添 1 「仕様書」のとおり
- (3) 履行期間
令和 8 年 1 月 1 日から令和10年12月31日まで
- (4) 履行場所
埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780番地
埼玉県立がんセンター
- (5) 入札方法
本件入札は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱に基づき行う。

2 入札参加資格

次の要件を全て満たすこと。

- (1) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第 3 条第 2 項各号に該当しない者であること。
- (2) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第 3 条第 3 項の規定により法人の一般競争入札に参加させないこととされた者でないこと。
- (3) 本件入札が実施される年度に属する埼玉県物品等競争入札参加資格者名簿に登録され、業種区分「電算業務」に登録があり、かつ A 等級に格付けされている者であること。
- (4) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止等の措置要綱又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構入札参加停止措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けていない者であること。
- (5) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除措置要綱又は地方独立行政法人埼玉県立病院機構暴力団排除措置要綱に基づく入札参加除外措置を受けていない者であること。
- (6) 令和 3 年 4 月 1 日から本件入札公告の日までの間に遠隔読影業務を 1 年間以上履行した実績を有すること。
- (7) プライバシーマーク及びISMS認証を取得または契約期間内に取得が決まっている法人であること。

3 仕様書等に関する質問及び回答

仕様書等に関する質問及び回答は、以下のとおり行う。

- (1) 受付期間

令和 7 年 8 月 1 日から令和 7 年 8 月 6 日午前12時まで

- (2) 提出方法
質問票（様式第 1 号）を電子メールにより提出すること。
- (3) 提出場所
後記14の電子メールアドレス
- (4) 回答の方法
当法人の本件入札に関するホームページに掲示する。
- (5) 回答の日時
令和 7 年 8 月 8 日までに掲示する。

4 入札参加資格の確認

この入札に参加しようとする者は、次のとおり一般競争入札参加資格確認申請書（以下「確認申請書」という。）（様式第 2 号）及び添付資料を提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

- (1) 提出期限
令和 7 年 8 月15日午後 5 時
- (2) 提出方法
確認申請書及び添付資料を後記14の場所へ、電子メール又は郵送（簡易書留又は一般書留に限る。）、持参により提出すること。
- (3) 結果の通知
入札参加資格の確認結果は、令和 7 年 8 月20日までに確認申請書に記載のメールアドレスに、電子メールにより通知する。なお、参加資格が「なし」の場合は、その理由を付する。

5 入札保証金及び契約保証金

別添 3 「入札保証金・契約保証金について」のとおり

6 入札書の提出

入札参加資格を有すると認められた場合は、以下のとおり入札書（様式第 4 号）及び入札内訳書（様式第 6 号）を提出すること。

- (1) 入札書提出期日
入札参加資格の確認を得た日から令和 7 年 8 月29日午後 5 時まで（必着）に提出する。
- (2) 入札書の提出方法
 - ア 入札書に必要事項を記載及び押印し、郵送（書留郵便に限る。）又は持参（事前に電話連絡をすること。）にて提出する。
 - イ 入札書は二重封筒に封入しなければならない。
入札書及び入札内訳書は中封筒に密封の上、中封筒及び外封筒の封皮に、氏名（法人の場合は、その名称及び商号）及び「遠隔画像診断業務 入札書在中」と朱書きすること。
初度で予定価格の範囲内で有効な入札がなかった場合は再度入札を 1 回行うので、再度入札に参加する者は初度入札用の入札書及び再度入札用の入札書をそれぞれ封入すること。その際、中封筒の封皮に「初度入札」・「再度入札」の区別を記載すること。
中封筒の封皮に「初度入札」・「再度入札」の区別の記載が無く入札書 1 通のみが封入されている場合、初度入札用として取り扱い、再度入札は辞退したものとみなす。
ただし、次項に示す入札（見積）委任状（様式第 5 号）は、入札書の封筒には同封しないこと。
- (3) 代理人が入札する場合
上記 2 (2) の入札参加資格者名簿に登載された代表者（契約者）から入札に関する一切の権限を委任された者が入札する場合は、代表者（契約者）と受任者の双方が押印した入札（見積）委任状（様式第 5 号）（以下「委任状」という。）を提出す

ること。

提出に当たっては、委任状と入札書を分けて提出するものとし、委任状と入札書を合わせて郵送する場合は、郵送用の封筒に委任状と前項で作成した入札書入りの封筒を同封し、委任状と入札書封筒が同梱されている旨を朱書きすること。

なお、入札書は、代表者（契約者）と受任者を併記し、受任者のみ押印する。開札においては、委任状と入札書双方の印影を照合することにより入札書の有効性を確認するので、入札書の代理人印は必ず委任状の受任者印と同一のものをを用いること。

(4) 提出先

後記14のとおり

7 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者がした入札
- (2) 所定の入札保証金を納付しない者がした入札又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がした入札
- (3) 公告で定められた方法以外の方法で入札書を提出した者がした入札
- (4) 入札書と併せて入札見積金額内訳書の提出が求められた入札において、不備な入札見積金額内訳書を提出した者がした入札
- (5) 談合その他不正行為があったと認められる入札
- (6) 虚偽の確認申請書、確認資料又は資格審査資料等を提出した者がした入札
- (7) 入札の辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札
- (8) 入札者の押印がない入札書による入札
- (9) 記載事項を訂正した場合において、その箇所に押印のない入札書による入札
- (10) 入札金額を訂正した入札書による入札
- (11) 押印された印影が明らかでない入札書による入札
- (12) 記入すべき事項の記入のない入札書又は記入した事項が明らかでない入札書による入札
- (13) 代理人で委任状を提出しない者がした入札
- (14) 他人の代理を兼ねた者がした入札
- (15) 複数の入札書を提出した者がした入札又は複数の者の代理をした者がした入札
- (16) 前各号に定めるもののほか、この公告に示す事項に反した者がした入札

8 開札日時

令和7年9月1日 午前9時

なお、開札の立会は不要とする。

9 落札者の決定等

- (1) 予定価格の100/110以下の価格で、最低の価格をもって入札をした者を落札者とする。契約に際しては、入札内訳書の見積単価を単価契約の金額とする。
- (2) 落札とすべき同額の入札をした者が2人以上あるときは、くじにより落札者を決定する。くじは、別紙「電子くじについて」のとおり実施する。電子くじの実施に当たっては、入札参加者が入札書に記載したくじ番号を用いるものとし、記載がない場合には「999」を用いるものとする。
- (3) 落札者が指定の期日までに契約書の取り交わしをしないときは、落札の決定を取り消す。

10 再度入札

- (1) 初度入札において落札者がいない場合は、再度入札を行うものとする。ただし再度入札は1回とする。
- (2) 再度入札に参加できる者は、初度入札に参加した者とする。ただし、初度入札において無効の入札をした者は、再度入札に参加することができない。
- (3) 再度入札を行った結果、落札者がいないときは、随意契約の方法により契約の相手方を決定する。

- (4) 初度入札を行った結果、入札者がいないときは、再度入札は行わず直ちに随意契約の方法により契約相手方を決定する。

11 契約について

- (1) 別添2「契約書(案)」により、契約を締結する。契約書は2通作成し、双方各1通を保管する。
- (2) 埼玉県立がんセンター病院長が契約の相手方とともに契約書に記名して押印しなければ、本契約は確定しないものとする。
- (3) 契約書及び契約に係る文書に使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。

12 入札説明会 開催しない。

13 その他

- (1) 天災等が原因で入札・開札事務の処理ができない場合は、入札・開札の延期措置を講ずるものとする。なお、入札・開札の延期措置を講ずる場合は、電話や電子メール等その時に可能な方法で、必要な事項を連絡する。
- (2) 入札参加者又は契約の相手方が本件の調達に関して要した費用は、すべて当該入札参加者等又は当該契約の相手方が負担するものとする。
- (3) 本件調達に関して提出された書類は返却しない。また、法人は提出された書類を当該調達案件以外に使用しない。
- (4) 入札参加者等は、入札後、この公告、仕様書等についての不明を理由として異議を申し立てることはできない。
- (5) 妨害、不正行為、被認定者との連合、その他入札を公正に執行することができない事由が生じ又は生じるおそれがあると認められるときは、入札期日を延期し又は入札を取りやめることがある。この場合は、電話や電子メール等により、必要な事項を連絡するものとする。

14 この公告に関する問合せ先

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780番地
地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立がんセンター 医事担当
担当：吉田
電話：048-722-1111（内線2143）
FAX：048-722-4870
電子メール：g.iji-ka@saitama-pho.jp